

1

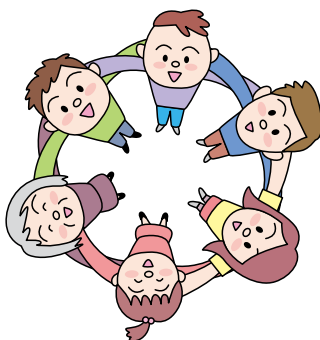
東三河はひとつ
東三河広域連合が設立

Wide Area Union

東三河

8市町村（豊橋市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村）で構成される「東三河広域連合」が、1月30日（金）に愛知県知事から許可を受け発足しました。「東三河はひとつ」を合言葉に、将来にわたる持続的な発展に向け、東三河8市町村が一体となって取り組みます。

東三河広域連合長に豊橋市長



東三河広域連合長選挙が、1月30日（金）に東三河広域連合の事務所で行われ、佐原光一豊橋市長が初代広域連合長に選出されました。

また、田原市長はじめ7市町村長が副広域連合長に決まりました。



▲東三河8市町村長（1月30日の除幕式）

▼東三河広域連合総務部総務課

（豊橋市八町通二丁目16番地 職員会館4階）

☎（0532）35局6000

🌐 <http://www.east-mikawa.jp/>

▼政策推進課 ☎23局3507

2

「お互い様」で地域を支える
田原市生活ささえあいネット

Community Currency

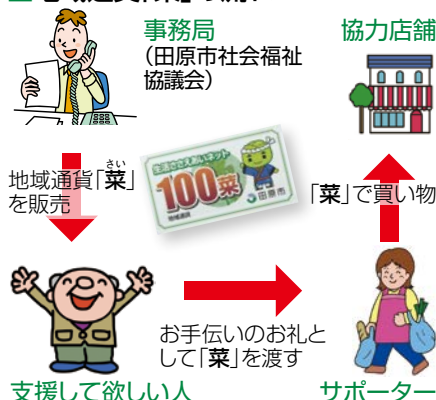
日々

、生活する中で、ほんのちょっとした困りごと

はありませんか。市内では、近くの方にお手伝いしてもらい、そのお礼として地域通貨「菜」を渡す「生活ささえあいネット」が始まっています。

平成26年10月1日から、野田校区、清田・福江校区が先行地域として、この取り組みを開始。お手伝いが必要とする人、お手伝いができる人、地域通貨の利用ができる店舗の登録が着々と増えており、「お互い様」の気持ちで、みんなが一緒に地域を支える輪が広がっています。

■地域通貨「菜」の流れ



◆登録を受付中

- ・ 困りごとのある方（支援依頼者）
- ・ お手伝いできる方（サポーター）
- ・ 地域通貨「菜」が使えるお店・事業所（協力店舗）

を募集しています。先行地域以外の方でも登録可能です。

※詳しくはお問い合わせください。

◆野田小児童がサポーター体験

野田小学校の6年生が、校区内のお年寄りを手助けするサポーター体験をしました。



▲草取りのお手伝いをした野田小児童

受け取った「菜」は、市民館の協力により、校区行事で使う予定です。

▼地域福祉課 ☎23局3512

▼田原市社会福祉協議会総務課（生活ささえあいネット事務局）

☎23局0610